

※本案内状は、8月9日(水)に文部科学記者会、科学記者会、自動車産業記者会、神奈川県政記者クラブ、平塚記者クラブにて同時資料配付をさせていただきます。

情報解禁日時：2017年8月9日(水) 14時

2017年8月9日

報道関係各位

東海大学

**【記者発表会のご案内】**  
学校法人東海大学 建学75周年記念行事  
「2017ブリヂストン・ワールド・ソーラー・チャレンジ」参戦体制発表会を開催  
～パナソニック、東レ、ブリヂストンなどの全面協力で開発した新型車両を初公開～  
日時：2017年8月29日(火)13:00～15:30(受付開始 12:30)  
会場：東海大学湘南キャンパス Techno Cube(19号館)1階ラウンジ  
(神奈川県平塚市北金目 4-1-1)

東海大学(所在地：神奈川県平塚市北金目 4-1-1、学長：山田 清志〔やまだ きよし〕)チャレンジセンター・ライトパワープロジェクトのソーラーカーチームでは8月29日(火)、本学湘南キャンパスにて、今年10月にオーストラリアで開催される世界最大級のソーラーカーレース「2017ブリヂストン・ワールド・ソーラー・チャレンジ」(以下、WSC)への参戦体制発表会を開催いたします。

参戦体制発表会では、学生代表が今大会の概要やチーム体制について説明するほか、本学ソーラーカーチーム総監督の木村英樹(工学部電気電子工学科教授)が今大会に合わせて製作した新型車両の技術や参戦の意義などについて解説します。また、太陽電池モジュール「HIT®」およびリチウムイオン電池を供給していただくパナソニック株式会社、炭素繊維「トレカ®」を使用したCFRPボディを供給していただく東レ株式会社、大会の冠スポンサーでソーラーカー用タイヤ「ECOPIA with ologic」を供給していただく株式会社ブリヂストンの各サポート企業によるプレゼンテーションも予定。さらに当日は、新型車両を皆様に公開いたします。

本学は1993年からWSCに出場しており、2009年と2011年の大会では2連覇を達成しました。しかし、2013年は準優勝、2015年は3位であったことから、今大会は世界一奪還を目標に、国内有力企業の全面的なご協力をいただきながら、太陽電池面積が2/3に縮小されるなど厳しくなった新レギュレーションに対応した新型車両の開発を進めてきました。

つきましては、次頁の概要にて参戦体制発表会を開催いたしますので、ご取材いただければ幸いです。ご検討の程、宜しく願いいたします。

<本件に関するお問い合わせ>

東海大学 大学広報部企画広報課 担当：後藤・喜友名・水谷

TEL：0463-50-2402(直通) E-mail：pr@tsc.u-tokai.ac.jp

※8月11日～20日は本学一斉休暇期間となるため、恐れ入りますがこの期間中のお問い合わせには対応ができませんことを予めご了承ください。よろしくお願い申し上げます。

## ■開催概要

日時： 2017年8月29日（火）13:00～15:30（受付開始12:30）  
 会場： 東海大学湘南キャンパス Techno Cube（19号館）1階ラウンジ  
 （神奈川県平塚市北金目4-1-1）

※説明会終了後、同会場にて新型車両を公開いたします。

出席者： 東海大学 学長 山田 清志  
 （予定） パナソニック株式会社 エコソリューションズ社 エナジーシステム事業部  
 ソーラーシステムビジネスユニット ビジネスユニット長 吉田 和弘 氏  
 東レ株式会社 産業材料部長兼自動車材料戦略推進室 主幹 奥村 勇吾 氏  
 株式会社ブリヂストン 執行役員 ブランド戦略担当 鈴木 通弘 氏  
 東海大学チャレンジセンター・ライトパワープロジェクト  
 ソーラーカーチーム総監督 木村 英樹（工学部電気電子工学科教授）  
 東海大学チャレンジセンター・ライトパワープロジェクト  
 ソーラーカーチーム学生代表 工学部動力機械工学科 2年 武藤 創

## ■「2017ブリヂストン・ワールド・ソーラー・チャレンジ」大会概要

開催日程	2017年10月8日（日）～15日（日）
会場	オーストラリア ダーウィン～アデレード（約3,000km）
主催	South Australian Motor Sport Board
公式サイト	<a href="http://www.worldsolarchallenge.org">http://www.worldsolarchallenge.org</a>
大会スケジュール	10月2日（月）公式静的車検スタート 10月7日（土）公式動的車検、チーム説明会 10月8日（日）開会式、レース開始（ダーウィンをスタート） 10月12日（木）ゴール予定（アデレード） 10月15日（日）表彰式

## ■「2017ブリヂストン・ワールド・ソーラー・チャレンジ」について

太陽光のみを動力源として、オーストラリア北部の都市「ダーウィン」から南部の「アデレード」までの総延長約 3,000km を総走行時間で競うソーラーカーレースです。1987年から開催され、今回で14回目となる30周年大会には、2連覇中のオランダ・デルフト工科大学をはじめ、トゥウェンテ大学、アメリカのミシガン大学、スタンフォード大学、ベルギーのパンチパワートレインなど世界の29の国と地域から45チームがエントリー。（メインクラスとなるチャレンジャークラスは28チーム）

本学はこのチャレンジャークラスにエントリーし、国内からは本学のほか、工学院大学、名古屋工業大学、呉港高等学校が参戦を表明しています。



出典：「2017ブリヂストン・ワールド・ソーラー・チャレンジ」公式サイトより引用

### ■東海大学ソーラーカーチームの世界大会での実績

開催年	大会名	開催国	結果
2008年	サウスアフリカンソーラー・チャレンジ	南アフリカ	総合優勝
2009年	ワールド・ソーラー・チャレンジ	オーストラリア	総合優勝
2010年	サウスアフリカンソーラー・チャレンジ	南アフリカ	総合優勝
2011年	ベオリア・ワールド・ソーラー・チャレンジ	オーストラリア	総合優勝
2012年	サソール・ソーラー・チャレンジ	南アフリカ	総合優勝
2013年	ブリヂストン・ワールド・ソーラー・チャレンジ	オーストラリア	総合2位
2014年	カレラ・ソーラー・アタカマ	チリ	総合優勝
2015年	ブリヂストン・ワールド・ソーラー・チャレンジ	オーストラリア	総合3位
2016年	サソール・ソーラー・チャレンジ	南アフリカ	総合2位

### ■東海大学チャレンジセンター・ライトパワープロジェクト

少ないパワーで人を運ぶことができる軽い乗りものを開発するソーラーカー、人力飛行機、電気自動車の3チームから組織されており、「ものづくり」の楽しさ・すばらしさを多くの人に伝えるとともに、未来を担う子どもたちの理科離れを防ぐことを目的に、学部・学年の枠を越えた学生が集い、企画から工程管理・組織運営までを学生主体で行っています。

ソーラーカーチームは、キャンパス周辺地域の小学校児童を対象にした「エコカー教室」や、各種展示会への出展などを実施する一方、数多くのソーラーカー世界大会にも参加し、優勝するなどの実績を積んでいます。また、2013年～15年にかけてアラブ首長国連邦アブダビ首長国の石油大学とソーラーカーを共同開発するなど、国際交流も精力的に行っています。

■東海大学湘南キャンパス 案内地図



<東海大学湘南キャンパスへのアクセス>

【電車】小田急小田原線「東海大学前」駅より(徒歩 15 分)またはタクシー(乗車 5 分)

【バス】JR東海道線 平塚駅よりバス「東海大学行」または「秦野駅行」東海大学正門前下車(乗車 30 分)

【お車】小田原厚木道路／平塚I.C.より県道 62 号線 東海大学前交差点右折

## 【ご取材申込書】

学校法人東海大学 建学 75 周年記念行事

「2017 ブリヂストン・ワールド・ソーラー・チャレンジ」参戦体制発表会を開催

～パナソニック、東レ、ブリヂストンなどの全面協力で開発した新型車両を初公開～

日 時:2017 年 8 月 29 日(火)13:00～15:30(受付開始 12:30)

会 場:東海大学湘南キャンパス Techno Cube(19 号館)1 階ラウンジ  
(神奈川県平塚市北金目 4-1-1)

誠に恐縮ではございますが、諸準備の関係上、事前にお申し込みいただければ幸いです。

FAX:0463-50-2215

E-mail:pr@tsc.u-tokai.ac.jp

東海大学 大学広報部企画広報課 後藤・喜友名・水谷 宛

貴社名	
貴媒体名	
ご所属	
ご芳名	
電話番号	
FAX 番号	
連絡欄	